

# FlexibleEntry®

## リリースノート

心をつなぐ、社会をつなぐ



## FlexibleEntry Ver4.0の変更点は次の通りです

### 1. 追加機能および改善点

- ①申請・承認対応
- ②B2B2X対応
- ③WinActor連携対応
- ④公開APIにおける改善
- ⑤マスタDBメンテメニューの提供
- ⑥様式・ワークフローの別環境へのコピー対応
- ⑦通知メール内のURLリンク対応
- ⑧検索結果一覧/タスク一覧のソート対応
- ⑨ラジオボタン表示対応
- ⑩チェックボックス表示対応
- ⑪営業日アラーム対応
- ⑫項目間制御の機能追加
- ⑬タスクのステータス跨ぎ戻す機能
- ⑭金額形式（カンマ区切り）表示対応
- ⑮利用会社（テナント）自動作成対応
- ⑯その他機能追加・改善

### 2. 不具合の改善

### 3. 注意事項

- ①クライアントPC・タブレットの推奨環境
- ②様式作成における注意事項

# FlexibleEntry® リリースノート

心をつなぐ、社会をつなぐ



## 1. 追加機能および改善点

### ①申請・承認対応

申請・承認オペレーションを行う専用画面やワークフロータスクを個人にディスパッチする機能を提供することにより、稟議業務を簡易に行えるようになりました。

詳細は次の通りです。

- ・ワークフローの一部に「申請・承認機能」の標準設定が可能
- ・オペレーション時に起案者が承認ルートを決して申請・ディスパッチが可能
- ・承認者が画面で承認や差戻しの操作ができ、履歴管理も可能

### ②B2B2X対応

動的にワークフロータスクの実施者を決定してオペレーションを行える機能を提供することにより、会社間跨りのワークフロー制御ができ、B2B2Xの情報流通プラットフォームとしての利用が可能になりました。

詳細は次の通りです。

- ・同一のワークフロー内で会社毎単位の参照画面やタスク実施制御等が可能
- ・公開APIを利用して、タスクの実施者を動的に変更可能
- ・ワークフローの一部を指定会社のみ公開可能

### ③WinActor連携対応

NTT-AT社WinActor (Ver5.0対応) をWebAPIでラップすることにより、FlexibleEntryからのWinActorの制御が可能となりました。

詳細は次の通りです。

# FlexibleEntry®

## リリースノート

心をつなぐ、社会をつなぐ



- ・ワークフローの遷移で、APIをキックしてWinActorシナリオを実行
- ・WinActor搭載端末のシナリオ情報をメンテナンス

### ④公開APIにおける改善

公開APIについて、改善を行いました。

詳細は次の通りです。

- ・POST、PATCH、GETメソッドにおける添付ファイル連携を可能
- ・POST、PATCHメソッドにおけるタスクの担当組織や担当者を設定可能

### ⑤マスタDBメンテメニューの提供

システム管理者が利用するマスタDBメンテメニューを提供することにより、画面からマスタ情報を設定可能となりました。

詳細は次の通りです。

- ・システム管理者の利用メニューに、各種マスタDBを設定するメニューを提供
- ・マスタDBと各種マスタ様式と連動し、画面の設定内容をマスタDBへ反映
- ・サーバ機能は現行機能を利用し、登録時のチェックは従来通り実施

### ⑥様式・ワークフローの別環境へのコピー対応

システム管理者が利用する様式コピー機能を提供することにより、画面操作で様式・ワークフローのセットを別環境または別テナントにコピー可能となりました。

詳細は次の通りです。

# FlexibleEntry®

## リリースノート

心をつなぐ、社会をつなぐ



- ・同一APサーバ環境の別利用会社に様式コピーする場合、コピー先利用会社のURLを指定して自動コピー可能
- ・別APサーバ環境に様式をコピーする場合、画面からSQL文を出力し、コピー先環境の画面操作でSQL文を取り込んでコピー可能

※本機能は管理利用会社のテナントのみ提供

※コピー対象は様式とワークフロー情報のみで、実体情報はコピー対象外

### ⑦通知メール内URLリンク対応

FEから送信した各通知メールにおいて、URLリンクを埋め込み、リンクをクリックすると、ログインしてから実体情報登録画面を表示する機能を提供しました。

詳細は次の通りです。

- ・メールで送信したURLについて、暗号化したダイジェストコードを付随して、セキュリティを担保
- ・利用会社単位で、送信したURLリンクの有効期限（時間単位）を設定可能
- ・メールの雛形について、置換え文字でURLリンクを埋め込む

### ⑧検索結果一覧/タスク一覧のソート対応

検索結果一覧画面（実体）およびタスク一覧画面に「ソート順切替」ボタンを追加し、各項目昇順・降順のソート表示が可能となりました。

詳細は次の通りです。

- ・昇順・降順のボタンをクリックすると、指定列を基準に、昇順または降順で再表示
- ・データの形式に応じて、テキスト型や数値型のソートを自動で判別

### ⑨ラジオボタン表示対応

セレクト形式の項目について、ラジオボタン形式で表示できる機能を追加しました。  
詳細は次の通りです。

- ・様式登録時、セレクト項目のラジオボタン表示を設定可能
- ・ラジオボタン表示設定の項目について、画面表示時はラジオボタン形式で表示するが、Excel帳票、CSVファイル、公開API/参照APIの出力時は、true/falseで出力

### ⑩チェックボックス表示対応

チェックボックス入力形式の項目を追加しました。  
詳細は次の通りです。

- ・様式登録時、チェックボックス形式の項目を設定可能
- ・検索画面について、チェックボックスの項目は検索キーとして設定可能
- ・チェックボックス項目について、画面表示時はラジオボタン形式で表示するが、Excel帳票、CSVファイル、公開API/参照APIの出力時は、true/falseで出力

### ⑪営業日アラーム対応

ワークフローのアラーム機能において、アラーム条件設定時、営業日・暦日を選択できる機能を追加しました。  
詳細は次の通りです。

- ・タスク設定画面でアラーム条件設定時、営業日を設定する場合週休日、休日を除いてアラームを発出可能
- ・利用会社単位で、週休日、休日の設定は可能

### ⑫項目間制御の機能追加

様式登録機能の項目間制御について、テキスト項目の比較による制御もできるように機能追加をしました。

詳細は次の通りです。

- ・様式登録の項目制御登録時、制御元項目について、テキストボックス、テキストエリア、数値、項目結合形式の項目を選択可能
- ・テキスト項目や数値項目について、 $=$ 、 $\neq$ 、 $\geq$ 、 $>$ 、 $\leq$ 、 $<$ を比較条件として設定可能

### ⑬タスクのステータス跨ぎ戻す機能

ワークフローのタスクの再実行について、現行はメインステータスの範囲内に限定しますが、ステータス跨ぎに戻せる機能を追加しました。

### ⑭金額形式（カンマ区切り）表示対応

金額表示対応で、カンマ区切り表示機能を追加しました。

詳細は次の通りです。

- ・様式登録時、数値形式の項目について、区切り表示有無を選択可能
- ・画面表示時は、999,999.99形式で出力するが、DB管理ならびにExcel帳票やCSV、公開API出力について、カンマなしで出力

### ⑮ 利用会社（テナント）自動作成対応

システム管理者が利用する利用会社自動作成機能を提供することにより、画面操作で新規利用会社（テナント）を作成可能となりました。

詳細は次の通りです。

- ・システム管理者が利用可能なテナント新規作成メニューを提供し、テナント作成後、新しいテナントのログインURL払出しや初期データ登録を実施

※本機能は管理利用会社のテナントのみ提供

### ⑯ その他機能追加・改善

#### ◆スクロールバーの改善

- ・現行のタブ内スクロールバーの表示を他スクロール表示と同様の太いスクロールバーに統一

#### ◆タスク設定OR条件対応

- ・タスク自動完了やタスク分岐条件設定で、現行のAND条件に追加してOR条件設定を可能

#### ◆空欄項目の項目結合処理改善

- ・空欄項目を結算出結合した場合はした場合、空白項目値を0として計算

#### ◆添付ファイルタイトル表示の改善

- ・添付ファイル項目のタイトルについての改行表示対応

# FlexibleEntry®

## リリースノート

心をつなぐ、社会をつなぐ



- ◆ OAuth2.0認証におけるTokenの取得の改善
  - ・ OAuth2.0認証において、追加で「リソースオーナー・パスワード・クレデンシャルズフロー」を対応
- ◆ タスク条件分岐の比較対象項目の拡大
  - ・ タスク自動完了やタスク分岐条件設定で、現行のAND条件に追加してOR条件設定を可能
- ◆ ワークフロー表示の通過ルートの改善
  - ・ ワークフロー画面で実際に通過したルートが分かるように表示色を変更
- ◆ 様式登録時、項目設定後のスクロール表示の改善
  - ・ 様式作成で縦スクロールを必要とする項目を設定後、設定直後の項目位置に表示
- ◆ 参照表示リストのリンク機能追加
  - ・ 参照表示リストにて、参照先へ遷移するボタンをクリックで参照元の登録情報（実体情報）画面を表示可能
- ◆ 項目結合項目の小数点桁数の改善
  - ・ 様式作成画面の項目結合項目の設定において、計算結果の小数点桁数を6桁までに拡張
- ◆ 公開APIの排他チェック機能追加
  - ・ PATCH公開APIでGETで取得した年月日時分秒のをパラメータとして送信して、その値で排他チェックを実施
- ◆ スクリプト機能の提供関数改善
  - ・ 自情報self提供関数に自システム通番が取得できる変数を追加

# FlexibleEntry®

## リリースノート

心をつなぐ、社会をつなぐ



- ◆システム通番指定の公開API対応の改善
  - ・PATCH、DELETEの公開APIについて、様式ID部分にBASEを指定した場合は情報IDのみチェック実施
- ◆外部連携・スクリプトボタン表示の改善
  - ・外部連携やスクリプトボタンの横にAPI・スクリプト様式名を表示
- ◆外部画面連携、外部API連携のURLエンコード改善
  - ・ワークフロー編集の縦描画領域をWindowに合わせた自動計算にして表示拡大
- ◆共通メール送信管理情報の改善
  - ・共通メール送信管理テーブルに「送信日時」項目を追加、管理
- ◆外部画面連携、外部API連携のURLエンコード改善
  - ・リクエストパラメータに半角記号がある場合のエンコード処理を追加
- ◆ワークフロー結線描画改善
  - ・ワークフロー結線で始点より左に終点がある場合、線がタスクやタスク実施組織に重ならない描画で表示
- ◆タスク一覧表示の受付者対応改善
  - ・タスク管理一覧に着手者の設定・表示を可能
- ◆悪意利用の防止
  - ・悪意のある利用者がブラウザの開発ツール機能を利用して、非表示のボタン等のオブジェクトを表示させて不正操作を行った際、エラーを発生して操作を防止

## 2. 不具合の改善

- FE3.0\_0001 : FireFox Ver52.6.0について、クライアント側で電話番号の形式チェックが正しく動作しない不備の改修
- FE3.0\_0002 : 公開APIのPATCH APIで実体情報更新時、固定値の設定がある項目の値クリアしてしまう不備の改修
- FE3.0\_0003 : API様式編集画面からAPI様式一覧画面に戻るとき、タイミングによって、一覧画面が表示されない不備の改修
- FE3.0\_0004 : Excel帳票からアップロード時、リスト項目に入力必須がある場合、データが無い行もチェックされ、アップロード不可となる不備の改修
- FE3.0\_0005 : 実体データ削除時、一部のテーブルの削除処理に、INDEXキーの指定が漏れた不備の改修

### 3. 注意事項

#### ①クライアントPC・タブレットの推奨環境

##### 【PC】

- ・OS:Windows7以降
- ・ブラウザ：IE11、MS Edge、FireFox(Ver34以降)
- ・解像度：1280×1024以上

##### 【タブレット】

- ・実証済み端末：(1)Android系 HUAWEI MediaPad M3  
(2) iOS系 Apple iPad 32GB
- ・ブラウザ：FireFox(Ver34以降)

#### ②様式作成における注意事項

クライアント側の画面描画性能を保つため、以下の標準範囲内で登録情報やView情報の様式作成を推奨します。下記の標準範囲を超えて業務を行う場合は、別途、性能のチューニングが必要となります。

##### ②-1 様式作成の標準範囲

- ・タブ数は10個以内、様式全体の項目数は500個以内(セレクト項目は50以内)
- ・表形式(参照リスト含む)は10個以内(カラム数は合計で100以内)、  
表の行数の平均は50以内、最大は200行まで
- ・項目間制御(セレクト、固定値、非活性、条件必須)は50個以内(表内、表外含む)

### ②-2 登録情報とViewの検索画面の標準範囲

- ・検索キーは10個以内(参照項目は5個以内)
- ・部分一致の検索キーは3個以内
- ・検索結果一覧の表示カラムは30個以内

### ②-3 様式階層の標準範囲

- ・様式階層は5階層以内(ツリー表示のオーダ数は100以内)

### ②-4 ワークフローの標準範囲

- ・メインステータスは10個以内
- ・タスクの総数は200個以内
- ・アラームの条件数は10個以内

### ②-5 View様式の標準範囲

- ・Viewを構成する情報は5個以内
- ・Viewの表示項目は100項目以内

### ②-6 権限ロールの標準範囲

- ・ロール数は10個以内

### ②-7 公開APIの同時実施数

- ・同時実施数は100回以内